

参考値

福島第一 物揚場前、1～4号機スクリーン、1～4号機取水口内 海水核種分析結果 <1/3>

(データ集約：7/28)

採取場所	福島第一 物揚場前海水				福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)			
	試料採取日 時刻	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)				
	平成23年7月27日 6時22分			平成23年7月27日 12時20分			平成23年7月27日 6時30分		平成23年7月27日 6時35分			平成23年7月27日 6時38分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)		
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-		40
Cs-134 (約2年)	36	0.60	67	1.1	39	0.65	120	2.0	170	2.8				60
Cs-137 (約30年)	45	0.50	100	1.1	45	0.50	150	1.7	190	2.1				90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 その他の核種については評価中。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 代表3核種のうちI-131の検出限界値は約19Bq/L。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

参考値

福島第一 物揚場前、1～4号機スクリーン、1～4号機取水口内 海水核種分析結果 <2/3>

(データ集約: 7/28)

採取場所	福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年7月27日 6時45分		平成23年7月27日 6時47分		平成23年7月27日 6時50分		平成23年7月27日 6時52分		平成23年7月27日 7時02分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)									
I-131 (約8日)	ND	-	40								
Cs-134 (約2年)	64	1.1	140	2.3	170	2.8	85	1.4	93	1.6	60
Cs-137 (約30年)	72	0.80	160	1.8	190	2.1	100	1.1	81	0.90	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 その他の核種については評価中。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 代表3核種のうちI-131の検出限界値は約18Bq/L。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

参考値

福島第一 物揚場前、1～4号機スクリーン、1～4号機取水口内 海水核種分析結果 < 3/3 >

(データ集約: 7/28)

採取場所	福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		福島第一 港湾口						炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年7月27日 16時45分		平成23年7月27日 7時10分		平成23年7月27日 12時10分						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	/	/	40
Cs-134 (約2年)	180	3.0	77	1.3	ND	-	/	/	/	/	60
Cs-137 (約30年)	190	2.1	110	1.2	ND	-	/	/	/	/	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 その他の核種については評価中。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 代表3核種の検出限界値は次のとおり。I-131が約14Bq/L、Cs-134が約25Bq/L、Cs-137が約28Bq/L。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。